



Nagoya GRAMPUS



名古屋 グランパス ワイズメンズクラブ
NAGOYA YMCA5-2 KAMIMAEZU2 NAKAKU
NAGOYA 460 JAPAN

国際会長標語 Positive Commitment to Practical Action 「さあ！実行のとき」
アジア会長標語 Friendship & Peace Forever 「友情と平和を永遠に」
西日本区理事標語 「Positive Commitment to Practical Action 「さあ！実行のとき」」
中部部長標語 「今こそ地域へ伸びようYワイズ」
クラブ会長標語 「地域とともに」 広げようワイズの輪

1999年 3月号

<今月の聖句>

イエスにはこれらの言葉をすべて語り終えると、弟子達に言われた。「あなた方も知ってる通り、二日後は過越祭である。人の子は、十字架につけられるために引き渡される。」
マタイによる福音書 26:1-2

第一例会の欠席者は亀谷 龍生または藤田に必ず連絡すること

1999年3月例会のご案内

◎ 第一例会

と き：3月9日（火）

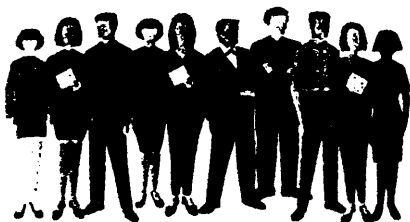
●7:00～9:00 時間厳守

ところ：名古屋 YMCA

ドライバー：木野村

来る8月22日に開催される中部部会では、時期中部部長 南里道子姉の意向によって、YMCAをもっと身近なものとして意識しつつ、地域奉仕・活動をいかに展開していくべきかを問いかけようとしています。我々ホストクラブは、所属先である名古屋YMCAの現状を把握することでより有意義な部会を開催することができるのではないのでしょうか。

そこで今回は、名古屋YMCA岩瀬康彦総主事より、名古屋を中心に全国のYMCAの現状をお話していただきます。以前にもプラザクラブとの合同例会においてお話していただきましたが、以後、社会もYMCAも激しく揺れ動いてきました。ともすれば忘れがちな「Y」を今一度見つめ直してみませんか。



「まず第一にYMCAのためのサービスクラブとして活動する。」とハンドブックのみ開きにその目的の第1項が明記されている通り、ワイズメンはYMCAとともに活動することが求められています。つまり、我々の活動の原点はYMCAにあるのです。ぜひ、積極的な例会出席を！！尚、当日は2名の方の入会式を予定しています。メンバー全員で暖かくお迎えしたいと思います。

◎ 第二例会

と き：3月23日（火）19時より

ところ：名古屋 YMCA

◎ 中部評議会

と き：3月22日（月）13:00～16:00

ところ：名古屋 YMCA AV ホール

◎ フィリピンワーク報告会

と き：3月28日（土）

ところ：名古屋 YMCA AV ホール

◎ ファミリースキー

と き：3月28・29日（土・日）

ところ：山田牧場 詳細は坂倉 洋まで

◎ サンドルクラブ訪問

と き：4月9・10・11日（金・土・日）

フィリピンワークキャンプ結団式に参加して

伊藤 由紀

今日は、結団式を開いていただきありがとうございました。結団式に参加してキャンパーOBの方々、YMCAのスタッフの方、そして何よりこのキャンプを支援してくださっている皆様に会えたことでこのキャンプが多くのかたがたのおかげで成り立っているということ

を実感しました。この感謝の気持ち、そして自分がフィリピンに行きたいと最初に思ったときの気持ちを忘れずに、1ヶ月間フィリピンでの生活を楽しくできたいと思います。今日は本当にありがとうございました。

宮本 佐知子

今日は結団式に参加させていただき、ありがとうございました。1分間のスピーチでは、自分が何故このキャンプに参加しようと思ったかなど、意見を発表することができ、なんだか心がすっきりしました。また、ワークキャンプ経験者からお話も伺うことができ、新たに学ぶこともできました。それは、フィリピンの歴史の背景を頭において今の状況を見るべきであって、現在のことだけを見ているのはいけないということです。フィリピンについて何も勉強してこなかった自分を反省します。最後に、ワイズメンズクラブの方、豪華なお寿司をご馳走していただきありがとうございました。

徳毛 香織

このキャンプに参加する意義、目的について、私は自分なりにわかっているつもりでした。しかし、いざ言葉にしようと思うと、白紙の状態であった。今日の結団式では、一人一人のその存在が大事なのだというお話があり、私は救われたように思った。絶対何かをフィリピンから受け取ってこなければ、と言う重圧を受けることなく、フィリピンでのキャンプ生活を楽しむようにいわれて送り出してもらえる自分を、とても幸せに思う。

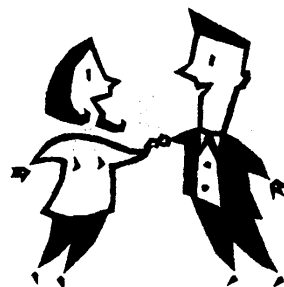
木村 比保

フィリピンへ行きたいと思い、まだ間に合うと聞いたときの私には迷いはありませんでした。行くことが決まり、初めての外国がフィリピンで驚く人もいましたが、心配しながらも、元気に帰ってきてねと温かい言葉をもらいました。今回、開いていただいた結団式も大勢の人々の支援があるからこそ、私は旅立つことができるんだと実感しました。私の思いだけで行けるフィリピンじゃないことを忘れず、充実した1ヶ月間を過ごしていきたいと思います。本日はありがとうございました。

北村 慎一

今日の結団式をやっていただいたの第一に感じたことは、本当にいろいろな人たちの支えによって僕ははじめてフィリピンにワークキャンプに行けると言うことを今までよりもさらに大きく感じた。ワイズメンズクラブの皆さん、YMCAのスタッフ、そして両親への感謝の気持ちでいっぱいです。さて、僕はフィリピンへ行っている人々とふれあえたら、心を理解しあえたら、いっしょに笑って楽しめたらそれで最高だと思っています。遊び心を持って、どん

な活動も基本的には楽しく、しめるところはしめていってがんばります。



第21回フィリピンワークキャンプへのご支援に感謝)

第21回団長 鈴木 一弘

今年も貴ワイズのご支援により、盛大且つ一人一人のキャンパーの胸に残る結団式となりました。今回のワークはパナイ島の山間部にあるキャンプ場の整備を行います。また、地元の小学校にて折り紙やベースボールの指導も行います。これらの諸活動がYMCAとしての使命であるとの自覚が結団式によって生まれてきました。帰国後には、一回り成長した姿をみなさまにお見せできればと思います。心より皆様に感謝申し上げる次第です。

イギリス通信No.6

'SALE'

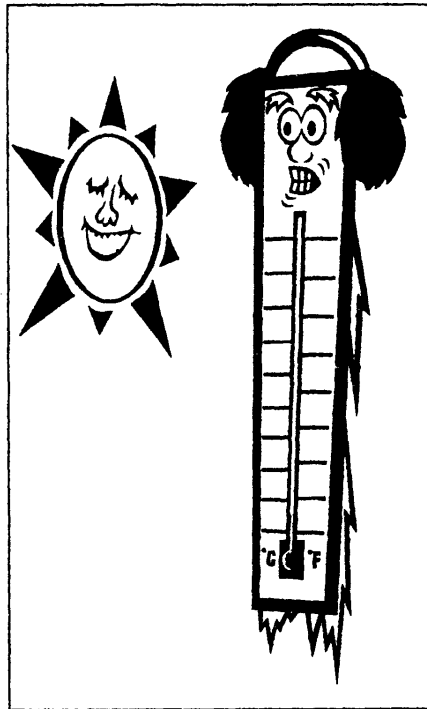
クリスマスが終わり新年になると一斉に町の中のあるゆる店で'SALE'が始まりました。英国の法律では'SALE'と言う正札が付けられるのは「過去6ヶ月以内に少なくとも営業日で28日以上それより高い値段で売られていたもの」と言う事が決められているようで、その期間が過ぎるとまたもとの値段に戻るものもあるそうです。したがって'SALE'の魅力は又格別のようにハロッズでは初日には大行列が出来る事で有名と言う事です。私も初日には行った事はありませんが昨年の夏の'SALE'の時には大変な賑わいで品物によりつけなくて見学して帰ってきたほどです。

ここトーントンの町でも20-50、60%引きでブランド品を含めて売っていますが、私の趣味にあうものが少ない事と、残念ながら衣料品は体型が違う為袖丈など直したりせねばなりませんし、靴などは25と言うサイズが一番小さいので選択が限られてしまうなどなかなか恩恵にあずかれません。それでも先日ロンドンでダンヒルのフリースのブルゾンや、ベストを40%引きで買う事が出来たときは年甲斐もなくヤッターと言う思いをしたものです。

ロンドンには日本のデパートも店を出しています。品物が日本人向きの体形に合わせて作ってあるものが多いのでやはり便利なようです、

しかしながら昨年の高島屋に続き今年は'そう'も3月で撤退と言う事でここにも日本の不況による波が押し寄せています。'SALE'とも重なって商品が少なくなったせいか既に店が大幅に模様替え、縮小されつつある様子は何か今の日本の姿の一部を垣間見る思いです。

12月や1月に英国に滞在したのは初めての



経験です、今年は暖かいとこちらの人は言っていますので特別なのもかもしれません。が日本で想像していたよりはここトーントンにいる限り名古屋と比べて特に寒いと言う感じはしませんので助かります。外気温が大体零度から7-8℃の間を4-5日サイクルで繰り返しており、室内は15℃前後です。一番の違いは日差しの強さでしょうか、朝日そのまま上がらないで夕日になって沈んでしまうと言う感じで晴れていても晴れ晴れしく

ないナントも妙な案配です。

12月以来こちらの会社で働いている時、私はワイシャツの上のセーターが放せません、それでもこちらの人は相かわらず下着なしワイシャツのみや半袖と言う人がほとんどです。体毛が多い分、と食べ物の差によるのでしょうか。寒さ慣れしていない私だけ異常な厚着姿のようですが、もう一つの理由としては事務所で働いているいわゆるホワイトカラー5-60人

1999年2月28日

Nagoya GRAMPUS

の中では50歳半ばを過ぎたのは私ともう一人だけだからではないかと思えます。彼もセーターを着ています。

英国ではおよそ10年くらい前に今の日本で言うビックバンが始まりそのお陰で既存の産業では大量の中間管理職と中高年層が整理の対象となりそのままの状態が今もつづいている事がこういう年齢構成になっている理由であるようです。その代わり多くの男性中高年者がガソリンスタンドや、コンビニの夜間レジ等サービス産業のあまり見えない部分で働いているように思われます。そういう意味では

日本が今直面している産業構造の変化による雇用の調整、新しい雇用の創出と言う問題に既に永年取り組んできた姿の一面を示しているのでしょうか。

新しい雇用の創造と言う問題は決して生易しいものではないようです、英国の国としての復活の中で今なお相当な痛みと、価値観、人生観の変更を余儀なくされながら働く中高年者の姿に改めて日本のこれからの困難さに同世代の一人として感じ入るところです。

吉田一誠

1999-2000年度 グランパス役員

会長 (1)		馬場
副会長 (2)		阿部・丹羽
書記 (1)	ブリテン	三井
会計 (1)		木野村
会計監査 (1)		吉田一誠
EMC (2)	根ノ上祭り クリスマス会 スキー 茶会	坂口・加藤
Yサービス (1)	チャリティラン フィリピンワーク 街頭募金	坂倉
IBC (2)	サンドル関係全般	佐藤・池野
CS, BF, TOF (1)	ブリテン	荒川
プログラム (5)	第一例会ドライバー	里・田中・藤田
		真田・高田
ファンド (2)	バザー オークション 日和田祭り	井川・早川
ブリテン (3)		吉田正・荒川
		三井

HAPPY BIRTHDAY

メネット： 11日服部 智子
 16日吉田 名ま子
 23日坂野 美千代
 コメット： 5日坂倉 未映
 23日井川 英明

